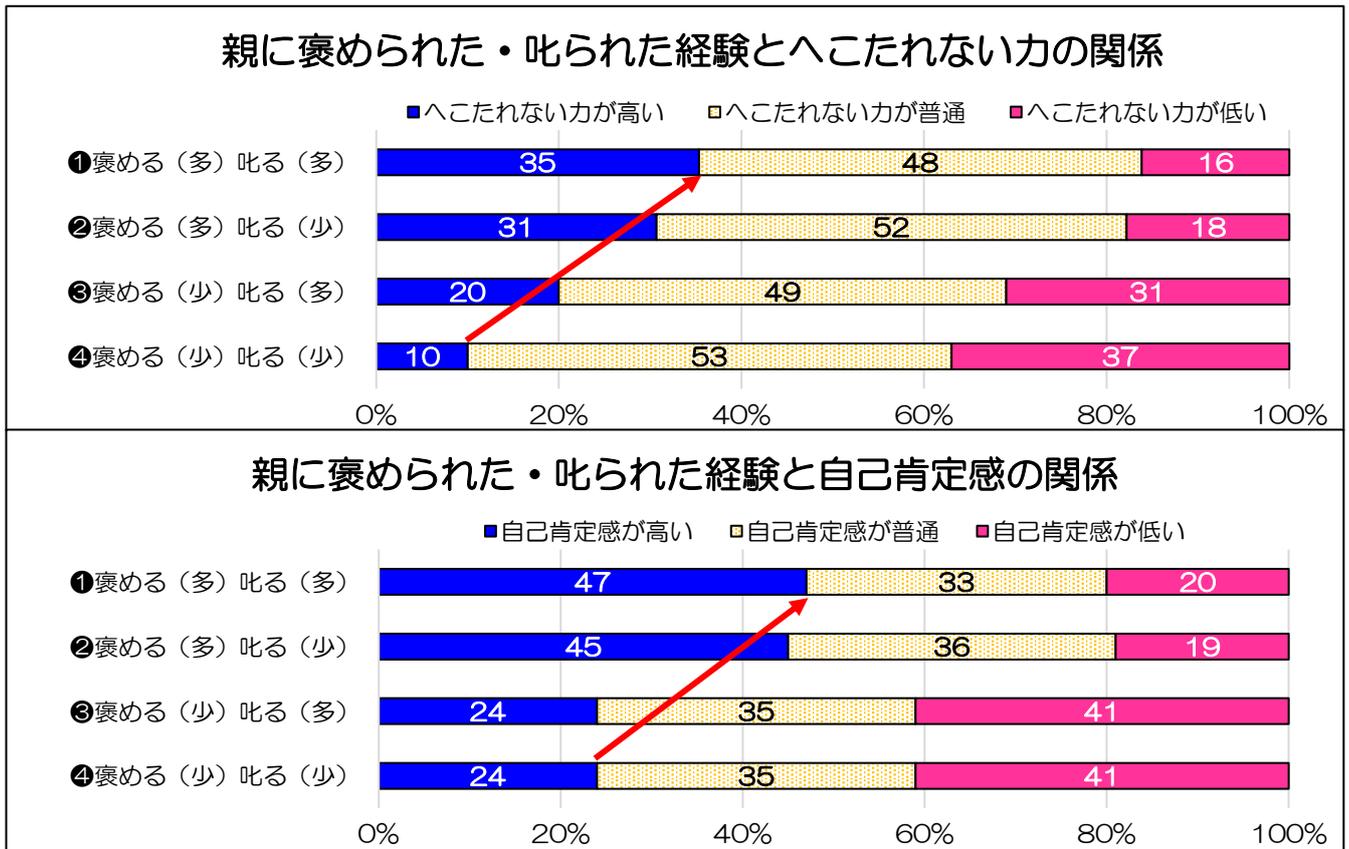


★親に褒められた経験が多い群（①、②）は、褒められた経験が少ない群（③、④）に比べ、「へこたれない力」や「自己肯定感」の資質・能力が高い傾向にある。



出典 国立青少年教育振興機構（2017）：子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査研究【結果の概要】（改訂版）、p.16

【風をよむ】 子供の自己肯定感は3～4歳までの親の子供に対する言葉や働きかけが大きく左右するとされます。もちろん大人になってから身につけることも可能ですが、育児をする側としては「より多くの愛情」を注ぎ、精神的に満たされた状態で社会に送り出したいと考えるのが一般的かと思います。また気持ち的に強く自己肯定感の高い社会で育った子供たちは、社会を担う上でも大きな財産となるでしょう。このデータを見る限り、子供とより多くの接触をすることによって得られるものの大きさが判り易く理解でき、非常に参考となります。明日の対馬を担う子供たちが健やかにのびのびと育ち、特色溢れる対馬をますます魅力ある島へとしてくれることを、佐世保の地から祈念いたします。

（長崎県立佐世保青少年の天地 指導主事 橋本史）

☆直接メール配信も行っていますので、必要な方は下記アドレスへ連絡ください。
☆学校の先生方へ：可能であれば、本用紙を印刷し子供たちへ配布していただければと思います。

 **長崎県立対馬青年の家**
TEL：0920-83-0559
E-mail：tsushima1186@sea.toctv.ne.jp

【対馬青年の家 Facebook】
過去の資料も閲覧可能です。
「いいね」をお願いします。

